

公表日

2026年 2月 10日

事業所名

こぼんはうすさくら 新松戸第2教室

保護者等数(児童数) 23名

回収数 22件(割合95.6%)

| | | チェック項目 | | | | | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|----------------------|----|---|----|---------------|-----|-------|---|---|
| | | | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | | |
| 環境・ 体制 整備 | 1 | こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。 | 22 | | | | 広いスペースと部屋も複数あり、 充分だと思う。 | ご意見ありがとうございます。広いスペースも有効活用して楽しみながらの療育をしていきたいと思っています。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であると思いますか。 | 16 | 1 | | 5 | 子ども1～2名に対して 職員が1人ついているよう。 | ご意見ありがとうございます。 職員も可能な限り多めに配置し療育にゆとりを持って関わられるようにしていきたいと思っております。 |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 | 20 | | | 2 | | |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。 | 22 | | | | | |
| 適切な 支援の 提供 | 5 | こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 | 18 | 3 | | 1 | 本人の特性に合わせた支援をしていた いと大いに感じられます。 | "個々で得意なところ、苦手なところがある子どもたちです。柔軟性を持ち、保護者様のご意向を取り入れていきます。安心して過ごせる場所になるようにこれからもよろしく願いいたします。 |
| | 6 | 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。 | 21 | | | 1 | 本人も毎回の療育を楽しみにしています。 | ご意見ありがとうございます。 活動の時間は頑張る時間。自由時間は楽しむ時間。とメリハリをつけ楽しんで通えるように支援していきます。 |
| | 7 | こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。 | 20 | 2 | | | 面談をもとに作成されている。 | ご意見ありがとうございます。 保護者様が一番お子様と過ごしていますし、理解もしていると思うのでとても参考にさせていただきます。 |
| | 8 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 20 | 1 | | 1 | | |
| | 9 | 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | 21 | | | 1 | | |
| | 10 | 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。 | 21 | | | 1 | 毎回異なる内容の活動が行われている。 | 日々利用者様の事を考えながら、沢山の経験をしていけるように職員一同で考えて行きたいと思っています。ご意見ありがとうございます。 |
| | 11 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。 | 7 | 3 | 3 | 9 | 交流があるかは不明。 | 感染症の事もあり、地域との交流は積極的に行っていませんでした。必要だとご意見がございましたら、検討していこうと思います。ご意見ありがとうございます。 |
| 保護者 への 説明 等 | 12 | 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。 | 22 | | | | | |
| | 13 | 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | 19 | 1 | | 2 | | |
| | 14 | 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 | 20 | 1 | | 1 | 何度か案内があった。 | ご意見ありがとうございます。 保護者様のニーズに合った企画を今後も行なう予定です。 |
| | 15 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。 | 19 | 3 | | | 保護者、こぼん、保育園と3者間での共通理解をもっと解かりやすくできると良いと思う。こちらから希望を出すと直ぐに面談していただける。 | ご意見ありがとうございます。 保育所訪問などもしているのでお声がけください。 |
| | 16 | 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | 18 | 2 | 2 | | 伝える時間や内容も限られるので保護者として上手くこぼんと保育園との間に入って情報を伝えられているか不安な事がある。 | ご意見ありがとうございます。 いつでも遠慮なくお話しください。半年に一度ではなく、ご不安がある時はお申し出ください。 |
| | 17 | 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。 | 21 | 1 | | | | |

| | | | | | | | |
|----------|----|--|----|---|---|---|--|
| | 18 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 17 | 1 | 4 | 何度か案内があった。 | ご意見ありがとうございます。 ご都合が合えばご参加お待ちしております。 |
| | 19 | こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 16 | 4 | 2 | | |
| 保護者への説明等 | 20 | こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 | 16 | 4 | 2 | | |
| | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。 | 18 | 2 | 2 | 活動は毎月のプログラム表で把握できる。 | ご意見ありがとうございます。 今後もプログラム表をお渡しし、お子様も活動を楽しみにして通えるようにと思っています。 |
| | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 22 | | | | |
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 17 | 2 | 3 | | |
| | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。 | 17 | | 5 | | |
| | 25 | 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 | 20 | | 2 | | |
| | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。 | 20 | | 2 | | |
| 満足度 | 27 | こどもは安心感をもって通所していますか。 | 21 | | 1 | 先生が好きなようで不安感を持ってなさそう。 | ご意見ありがとうございます。 子どもたちが安心して通えるように、日々楽しみにし信頼関係を作っています。 |
| | 28 | こどもは通所を楽しみにしていますか。 | 18 | 1 | 2 | 1 | 幼稚園後の為、疲れ等がある場合もある。 ご意見ありがとうございます。 幼稚園後ということで疲れが出ることもあると思います。様子を見てお子様のペースで寄り添い療育を進めていきたいと思っています。 |
| | 29 | 事業所の支援に満足していますか。 | 17 | 2 | 3 | こぼんに通うようになり、先生やお友だちとのコミュニケーションが円滑になってきたように感じています。 | ご意見ありがとうございます。 成長を一緒に感じられ、とても嬉しく思います。 |

公表日

2026 年 2 月 10日

事業所名

こぼんはうすくら 新松戸第2教室

| | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 |
|----------|---|----|-----|---|----------------------------------|
| 環境・体制整備 | 1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。 | 4 | 0 | | |
| | 2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。 | 2 | 2 | 放課後デイに所属の職員は午前中に児童がいないので、児童発達支援に入り手厚い支援ができています。 | |
| | 3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | 3 | 1 | 1階にある事業所でもともと老人の施設だった為バリアフリーになっている。 | |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。 | 4 | 0 | | |
| | 5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。 | 4 | 0 | 静養室などの落ち着ける場所がある。 | |
| 業務改善 | 6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。 | 2 | 2 | | |
| | 7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 3 | 1 | | |
| | 8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 3 | 1 | | |
| | 9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | 2 | 2 | | |
| | 10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | 4 | 0 | | |
| 適切な支援の提供 | 11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。 | 4 | 0 | 毎月プログラム表を作成して保護者様にお渡ししている。 | |
| | 12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。 | 3 | 1 | アセスメントをもとに個別支援計画を作成して、面談時に保護者様のニーズを聞き取っている。 | |
| | 13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | 3 | 1 | 原案をもとにカンファレンスを行っている。 | |
| | 14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | 3 | 1 | | 把握しているスタッフとそうでないスタッフに分かれていると感じる。 |
| | 15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | 2 | 2 | | 療育記録のみ |
| | 16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 2 | 2 | | 地域支援という部分はあいまい。 |
| | 17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | 3 | 1 | 職員全員に活動案を出してもらい、それをもとに5領域を意識したプログラム表をつくっている。 | |
| | 18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | 3 | 1 | | |
| | 19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。 | 3 | 1 | | |
| | 20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | 3 | 1 | | 朝礼では行っているが全員いない |
| | 21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | 3 | 1 | | |

| | | | | | | |
|--------------|--|--|---|---------------------------------------|---|----------------|
| | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | 4 | 0 | 朝礼、終礼時に、反省点課題点良かった点などを話あい共有している。 | |
| | 23 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直し必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | 3 | 1 | | |
| | 24 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | 3 | 1 | | |
| 関係機関や保護者との連携 | 25 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | 3 | 1 | | |
| | 26 | 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | 3 | 1 | サービス担当者会議に出席して情報共有をいいる。 | |
| | 27 | 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | 2 | 2 | 支援学校就学に向け、コーディネーターさんと情報共有をしたり、必要に応じてサービス担当者会議に出席して情報共有をいいる。 | |
| | 28 | (28～30は、センターのみ回答) | | | | |
| | | 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。 | | | | |
| | 29 | 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。 | | | | |
| | 30 | (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。 | | | | |
| | 31 | (31は、事業所のみ回答) | | 1 | | |
| | | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。 | 3 | | | |
| | 32 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。 | 0 | 4 | | |
| 33 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。 | 4 | 0 | 連絡帳などでの保護者様との共有や、職員通し日々児童の情報共有もやっている。 | | |
| 34 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | 3 | 1 | 子育て勉強会を年数回行っている。 | | |
| 保護者への説明等 | 35 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | 3 | 1 | | |
| | 36 | 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | 3 | 1 | 面談時に個別支援計画について、保護者様と確認しながら話し合い、保護者様に計画以外のニーズがあった場合寄り添っている。 | |
| | 37 | 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。 | 4 | 0 | 面談時に内容説明を行っている。 | |
| | 38 | 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | 4 | 0 | | |
| | 39 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | 2 | 2 | | 兄弟時の交流は今年はなかった |
| | 40 | こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | 4 | 0 | 面談や相談の申し入れがあった場合、速やかに対応している。 | |
| | 41 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。 | 4 | 0 | | |
| | 42 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | 4 | 0 | 必要最低限の中で個人情報の取り扱いを行っている。 | |
| | 43 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | 4 | 0 | | |
| | 44 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。 | 1 | 3 | | |

| | | | | | | |
|---------|--|---|---|---|---|--|
| 非常時等の対応 | 45 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | 3 | 1 | | |
| | 46 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | 3 | 1 | | |
| | 47 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。 | 3 | 1 | アセスメントを取る際に確認している。 エビベンが必要な利用者がある為、エビベンの使い方など掲示し、利用者や職員が安心できる環境づくりをしている。 | |
| | 48 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | 3 | 1 | アレルギー表を掲示し、職員全員が把握できる環境を作っている。 | |
| | 49 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | 3 | 1 | | |
| | 50 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。 | 3 | 1 | | |
| | 51 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | 4 | 0 | ヒヤリハットがあった後、朝礼、終礼時に共有し、書面を見た際はサインで確認をしている。 | |
| | 52 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | 4 | 0 | | |
| 53 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。 | 4 | 0 | | | |